

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月30日

計画の名称	御前崎市における交通の利便性の向上と安全性の確保												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	御前崎市												
計画の目標	幹線道路・交通量の増加が予想される箇所を整備することにより、交通の利便性の向上と安全性を確保し、安全で安心、快適な生活環境の整備を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	380	A	380	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31	H33	H35末
1	市役所までの未改良区間を道路改良することにより、短縮された時間 市役所までの未改良区間を道路改良することにより、短縮された時間の総和から算出した走行時間短縮率を0%(H31)から8.1%(H35)に増加 実地走行調査により、事業区間を含む幹線道路から市役所までの総走行時間を測定し、それに対し、どれだけ走行時間を短縮できるかを百分率で示す。(短縮される走行時間)÷(整備後の走行時間)×100(%)	0%	4%	8%
2	幹線道路までのすれ違い困難箇所を道路改良することにより、改良された道路延長 幹線道路までのすれ違い困難箇所を道路改良することにより、改良された道路延長の総和から算出したすれ違い困難解消率を0%(H31)から85.6%(H35)に増加 幹線道路までのすれ違い困難延長(m)に対し、どれだけすれ違い困難延長が解消できるかを百分率で示す。(すれ違い困難が解消された延長(m))÷(整備前のすれ違い困難な延長(m))×100(%)	0%	40%	86%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	市道東町東海岸線	道路拡幅 延長L=0.68km	御前崎市						180	-	
	A01-002	道路	一般	御前崎市	直接	御前崎市	市町村道	改築	市道217号線	道路拡幅 延長L=1.03km	御前崎市						200	-	
											小計						380		
												合計						380	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	55	17	30	20	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	55	17	30	20	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	55	17	30	20	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					